

MIYAGI UNIVERSITY 大学案内 2017

宮城大学

君が自分と本気で
向き合う大学
それが、**新生宮城大学**です

2017年宮城大学は開学20周年を迎えます。



「自分と本気で向き合う」



あなたは自分が4年後にどうしているかイメージできますか？

「自分とは何か」「自分は将来何をしたいのか」

宮城大学での学びをとおして納得できる答えを探す4年間。

自分の人生を切り拓いていくため、
「これだけは誰にも負けない」という
知的武器を身に付けてください。





宮城大学
大学案内2017

CONTENTS

宮城大学がめざす教育 …… 2
学長メッセージ …… 3

新生 宮城大学での学び

フレッシュマンコア …… 4
学部から学群へ …… 6

看護学群

看護学群の特色 …… 8
看護学類 …… 10

事業構想学群

事業構想学群の特色 …… 12
事業プランニング学類 …… 14
地域創生学類 …… 16
価値創造デザイン学類 …… 18

食産業学群

食産業学群の特色 …… 20
食資源開発学類 …… 22
フードマネジメント学類 …… 24

入試情報 …… 26

キャリア教育

卒業生の声 …… 27
進路実績 …… 34

学びのフィールド

地域とともに学ぶ …… 36
世界を体感する …… 38

キャンパスライフ

キャンパスマップ …… 40
サークル紹介 …… 42
キャンパスカレンダー …… 44
宮城大学生ライフスタイル …… 46

入学者情報 …… 49

地域とともに歩む

宮城大学で

自分の強みを見つける

NEW!

基盤教育

1 「フレッシュマンコア」

全学共通の基盤教育必修科目群「フレッシュマンコア」を設け、生涯にわたって学び続ける力と主体的に考える力を身につけます。

NEW!

学部・学科制から

2 学群・学類制へ

学群単位の入試（一般入試・推薦入試）では、2年次に学類選択を行います。1年次修了まで進路をじっくり考えて、自分が本当に進みたい道を決めることができます。

※看護学群は単一学類のため学類選択は行いません。

NEW!

高校から大学への

3 架け橋となる入試に

すべての選抜区分において、高校までの「偏りなく幅広く、継続した学習」の成果を評価するほか、新たに導入するAO入試では、「課題を設定し、見通し、解決し、振り返る力」を評価します。

学長メッセージ

10年先も 輝いていける 大学をめざして

宮城大学長
西垣 克

18歳人口の減少とともに大学進学率の停滞などにより、日本の大学はいま、その存在価値が問われ、生き残りをかけた競争にさらされています。公立大学であることに胡坐をかき、より魅力的な大学をめざした努力を怠れば、受験生や地域社会から見捨てられてしまうでしょう。

本学は、変化する現代社会に対応し、次の10年も輝いていける大学をめざして、大きな改革に取り組んでいます。この改革は、学生一人ひとりの持つ未来への可能性をしっかりと育むことを目的に、3本の柱を軸として進めていきます。

1本目の柱は、基盤教育をはじめとしたカリキュラムの充実です。全学共通必修の基盤教育「フレッシュマンコア」を設け、豊かな人間性と学び続ける力を養います。「フレッシュマンコア」を中心とした基盤教育の充実により、学生が自分自身をもう一度見つめなおす機会を作りたいと考えています。進むべき道を見だし、広い視野で学ぶことを身につけ、学生一人ひとりが自分の人生を切り開いていく知的武器を手にしてほしいと願っています。自分の強みを見つけるために、新入生は1年間しっかりと基盤教育を学び、学士としての基礎・基本を身に付け、その上で興味や関心のある分野の専門基礎を学び、自身の進むべき専門分野を確かなものにしなければなりません。

2本目の柱は、学生の多様な学びを可能にするための学部・学科制から学群・学類制への組織の改編です。今までは「学部あって大学なし」の組織で、狭い学部の独立性が際立った運営を行ってきました。学群・学類制をとることにより、社会のニーズや学生の志向に合った、バリエーション豊かな専門教育を提供します。また、事業構想学群と食産業学群の一般入試と推薦入試は、学類単位ではなく学群単位で実施し、2年次から自分の進む学類を、時間をかけて選択することができるようになります。

3本目の柱は、入試改革です。現在、国を中心に行われている、センター試験廃止を含む入試改革の議論を十分に踏まえ、今回の改革による本学の入試が、平成33年度からの新しい入試に円滑に接続できるよう、設計をしています。また、選抜方法を刷新し、偏りなく幅広く、継続した学習を評価するほか、本学での学びに対する意欲や資質を評価するAO入試を新たに導入します。

これらの3本の柱を軸に、宮城大学はこれまで以上に地域と共に歩む教育重視の大学として、グローバルな視野で地域の期待に応える人材を育成していきます。

基盤教育

フレッシュマンコア

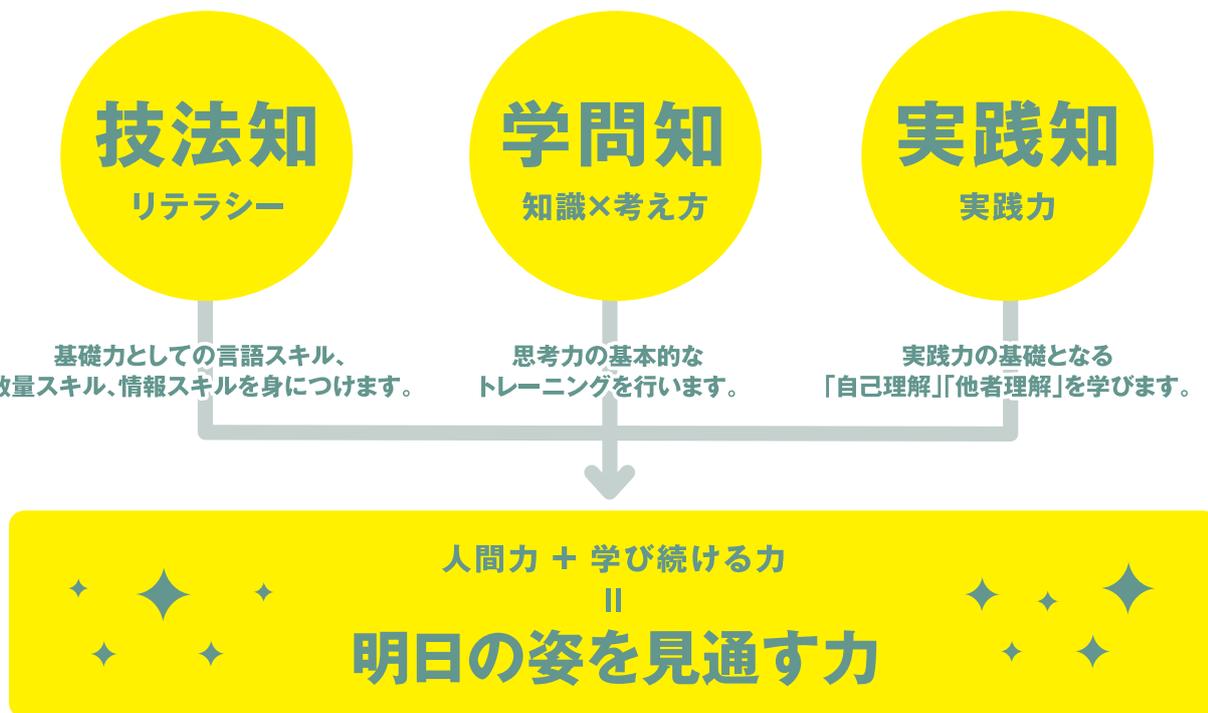
宮城大学では、人間力を高め、広く深く学び続ける力を身につけるために、基盤教育を重視します。

その軸となる全学共通の必修科目群を「フレッシュマンコア」といいます。

フレッシュマンコアでは、言語・数量・情報に関する活用能力(リテラシー)を高め、思考力を高めるための基本トレーニングを積むことで、専門科目を主体的に学ぶための準備を行います。また、少人数のグループで課題に取り組み、仲間と共に学ぶ中で、多様な意見から集団で答えを導き出す能力を養います。さらに、地域社会・人間社会の一員として自分をどう位置づけるのかを考え、一人ひとりの生涯の学びの基盤を作ります。

《 フレッシュマンコア 》

「明日の姿を見通す力」を身につける宮城大学の基盤教育スタンダード



カリキュラムセンター

センターでは学生が自立した学習者となり、高度な学習ができるように、カリキュラムの設計を行っています。さらに、授業時間以外の学習プログラムを作り、皆さんの学びを支援しています。

カリキュラムセンター長からのメッセージ

カリキュラムセンターでは、授業を中心としたカリキュラムの編成を担当しています。皆さんが大学入学直後からスタートする「フレッシュマンコア」の科目群は、他に類を見ない新しいタイプの授業で展開するため、教材から開発を行っています。また、授業時間以外にも様々な学習プログラムを用意しています。しかし、学習するのはあなた自身です。大学は自ら学び問いかけながら成長する場だということを意識し、自己を振り返りながらみなさんが成長することを願っています。



カリキュラム
センター長

木村 和彦 教授

大学生としての「考える習慣」と「覚悟」を持つ

4年間は長いようで、あっという間に過ぎてしまいます。4年後の成長した自分をイメージして大学生活をスタートさせることが重要です。そのためには、受験勉強とは違う大学での学びの作法を身につけること、自分と社会を見つめることで自分の将来に見通しを持ち、自身の大学での学びの意義づけを行うことが必要で、それらを行うのがフレッシュマンコアの目的です。

大学での学び入門（1年前期：1単位）

大学での主体的な学習の仕方を習得します。学びのプロセス、分析的・批判的に考察すること、多分野の知識を活用し学ぶ方法などを身につけます。さらに、自分も相手も尊重し合いながらコミュニケーションを取り、他者と協働して学ぶことの重要性を学びます。



社会の中で生きる（1年前期：1単位）

社会の基本的な仕組みと社会への自分の関わりを考えます。幸福・正義・公正の観点からどのように社会が構成されるかを知り、社会や経済活動における自身の役割と責任を考え、良識ある公民として社会の持続的発展に貢献する自覚を持つことが目標です。



スタートアップ・セミナー（1年前期：2単位）

大学での基本的な学習スキル（読解、情報収集・整理、レポート作成）を課題解決型の演習によって身につけます。また、少人数のグループワークで行うことで、他者と協調して学びながら課題に取り組む態度を養います。



アカデミック・セミナー（1年後期：2単位）

情報を的確に分析し、根拠に基づいて深く考察する力を養います。グループワークでは相手の意見を理解し、自分の意見を説得力を持って発言し、グループでの課題解決力の向上をめざします。レポート作成では論理的な文章力を養います。



宮城大学の知の体系（1年前期：2単位）

3つの学群での教育・研究内容とその方法論、実社会への適用を学び、宮城大学と3学群のミッションを理解していきます。その過程で、自分の学びの社会的意義を改めて考え、専門での学びを主体的に考える機会としていきます。

キャリアデザインI（1年後期：1単位）

「自分は何者であり、これからどのような道を歩んでいきたいのか」を考えます。様々な分野で活躍している講師の話聞きながら自分の生き方・考え方を振り返り、自己の特性について客観的に把握するとともに、キャリア形成に対する意識を高めていきます。

地域フィールドワーク（1年前期：2単位）

地域で様々な人々に接して調査することで地域の課題を理解し、「自分が地域社会でどのような役割を担えるか」を考えていきます。



講義

フィールドワークとは課題の見つけ方など



グループ演習

情報収集
ディスカッション
課題設定 など



フィールドワーク

聞き取り
地域課題の明確化
沿岸被災地や
中山間の過疎地など



グループ演習／発表

地域課題の調査分析
課題解決に向けた
取組の提案

学部から学群へ

宮城大学は、学部制から学群制へ変わります

これまでは、学部・学科単位でカリキュラムを組み立てていましたが、学群・学類制となることにより、学類を超えてよりバリエーション豊かな専門教育が受けられるようになります。

また、一般選抜と推薦入試は、学群単位で行いますので、事業構想学群と食産業学群の学生は、入学後1年間をかけてじっくりと自らが進む専門分野(学類)を選択することができます。(看護学群は、学類が一つであるため、選択は行いません。)

事業構想学群・食産業学群の場合 1 大学に入学してから学ぶ分野を決めたい人は…



看護学群の場合



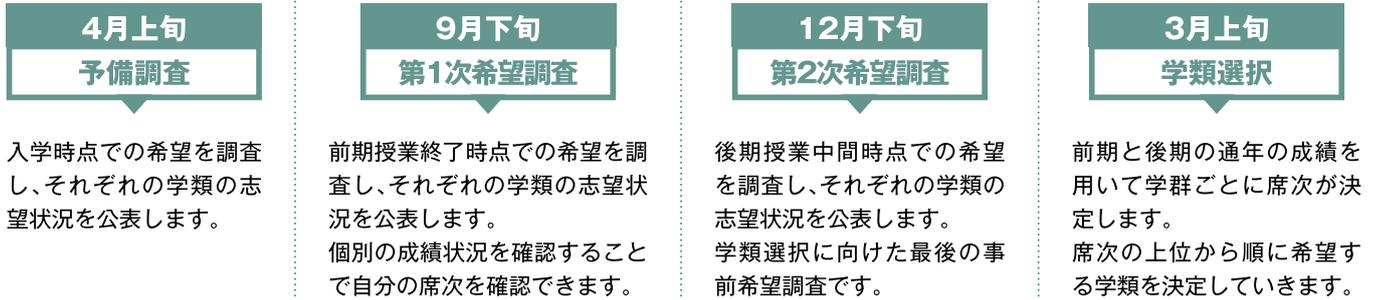
フレッシュマンコア

人間力を高め、広く深く学び続ける力を養成します。▶詳しくは前ページp4-5へ!

学類決定の方法

所属学群ごとに、自分としっかり向き合うために、担当教員と一緒に1年かけて考えていきます。原則として1年次の学修成果(※)の良い学生を優先して学類を決定していきます。

※学群が指定する科目の活動成果や成績を活用して総合的に算出される指標です。



担当教員と面談を重ね、学生一人ひとりの学類選択をしっかりサポートします

事業構想学群・食産業学群の場合 2 学びたい分野が決まっている人は…



※AO入試は学類単位で実施されます。2年次からの学びを見通し、1年次から学修に取り組むことができます。

スチューデントサービスセンター

スチューデントサービスセンターは、学生一人ひとりを学修・生活など様々な場面で支援していきます。

スチューデントサービスセンター長からのメッセージ

大学生活で困ったことがあったら、まずは「よろず相談所」の窓口として、スチューデントサービスセンターにお越しください。当センターでは入学した皆さんの多くが1年次の終わりまでに実施する「学類選択」についても、皆さんをサポートしていきます。全教職員を挙げて、皆さんを全力で、少し「おせっかい」に支えていきたいと考えています。



スチューデント
サービスセンター長

真覚 健 教授

NEW!

School of Nursing

看護学群

定員
90名[※]

※看護学群の入学定員は今後文部科学省と調整の上、90名→95名への変更を予定しています。
詳細は11月頃配布予定の一般選抜募集要項を確認してください。

さまざまな分野で、
看護専門職として
活躍する。

看護学群の特色

豊かな人間力を備え、地域の人々、多分野・異文化の人々と協働してさまざまな看護の分野で活躍できる人材の育成をめざします。

求める人物像

- ◎人や地域社会、看護に関心を持っている人
- ◎人の喜び、苦しみを分かち合える温かい思いやりを持ち、人との関係を大切にできる人
- ◎科学的探究心を持ち、主体的かつ柔軟な発想で取り組むことができる人
- ◎国の内外を問わず、看護学を通じて地域社会に貢献しようとする人



人間力と科学的思考力、
実践力を強みとして
成長し続ける看護職へ



看護学類

看護職のプロとして輝き続ける!

POINT!

日々変化する保健医療福祉現場と
社会のニーズに柔軟に対応した教育
を行います。

資格・免許等

- 看護師国家試験受験資格
- 保健師国家試験受験資格※
- 養護教諭一種免許状※

※看護師国家試験受験資格、保健師国家試験受験資格、養護教諭一種免許状の取得が可能です。保健師国家試験受験資格と養護教諭一種免許状は選択制です。いずれか一方を選択できます。

看護学類

超高齢社会を迎え、看護ケアの対象者及び保健医療福祉の現場は急速に多様化・複雑化しています。社会のニーズに対応して新たな看護を創造し、実践できる看護専門職をめざすために、豊かな人間力と生涯を通じて学び続ける力が一層重要となっています。

■ 看護学類の 人材育成目標

生命の尊厳を基盤とする豊かな人間力を備えて、科学的思考力とマネジメント能力をもち、ヒューマンケアを中核とした創造的な看護を展開し、地域社会及び多分野、異文化の人々と協働して学際的、国際的に活躍できる人材を育成する。



何を学ぶ？

- 人に対する深い洞察と倫理観
- 人の生命と活動を客観的にとらえ、論理的に思考する方法
- 対象者のニーズに即した看護を創造的に実践する方法
- ヘルスケアシステムにおけるマネジメント

想定される「卒業後の進路」は？

- 病院や施設・地域で働く看護師
- 自治体や企業の保健師
- 小・中・高・特別支援学校の養護教諭
- 大学院や助産師養成校への進学



看護学類での4年間の学び

1年次 全学群共通の基盤教育と看護の基礎を学ぶ

【学びの内容】

全学群共通の「フレッシュマンコア(17単位)」を中心とした基盤教育(25単位)を学び、人間力を高め、広く深く学び続ける力を養います。さらに、看護の基盤となる学びを展開することで科学的思考力や倫理観を身につけます。災害看護・国際看護などの学修や、卒業時に取得したい資格を考慮し、計画的に学修します。

基盤教育の開講科目例

- 社会の中で生きる
- スタートアップ・セミナー
- アカデミック・セミナー
- 地域フィールドワーク
- 情報化社会と技術
- データサイエンス入門
- English Reading Skills I、II

専門教育の開講科目例

- 人間発達学
- 医療倫理学
- 人間関係論
- 形態機能学 I、II、III
- 看護学原論
- 看護援助技術論 I
- ライフステージ看護学概論 I
- 災害活動論

2年次・3年次

【学びの内容】

1年次の学修を基礎に、看護の基盤となる専門基礎科目と看護専門科目について学びます。さらに基礎看護学実習(1年次1週間、2年次2週間)を通して、看護学の知識を深め、基礎的な技術を身につけます。

3年次では、看護マネジメントや実践的な看護の展開について学びます。後期には、7つの看護専門領域(成人看護学、老年看護学、地域看護学、母性看護学、小児看護学、精神看護学、在宅看護学)の実習を約半年間かけて行い、各看護専門領域の基礎的な実践能力を養います。さらに、取得したい資格を決定し、専門的知識の修得に向けて主体的に学修します。

【専門教育の開講科目例】

- 基礎看護学実習
- 在宅看護援助論 I、II
- 疾病論 I、II、III
- 小児看護援助論 I、II
- 病態学
- 母性看護援助論 I、II
- 栄養学
- 成人看護援助論 I、II
- 看護情報学 I、II
- 老年看護援助論 I、II
- 保健行動科学
- 精神看護援助論 I、II
- 看護実践論
- 看護マネジメント I
- 看護援助技術論 II、III
- 実践看護英語演習
- 家族看護論
- 看護学実習(7領域)
- 地域看護学概論

4年次

【学びの内容】

4年次前期には、10の看護専門領域から1領域を選択して2週間の総合実習を行い、科学的思考力を高め、マネジメント能力を養うことを通して、対象や場に応じた看護を行うための総合的実践力を修得します。

4年次後期には、関心のある研究テーマについて卒業論文をまとめ、自らの専門的知識と学際的思考をより深めます。

【専門教育の開講科目例】

- 看護学研究法
- 救急・災害看護論
- 看護マネジメント II
- 災害看護支援論
- 緩和ケア論
- 総合実習
- 国際比較看護論
- 卒業研究

看護師教育課程

卒業要件単位(126単位)を修得すると、「**看護師国家試験受験資格**」を取得することができます。

保健師教育課程※

所定の単位を修得すると、「**保健師国家試験受験資格**」を取得することができます。

養護教諭教育課程※

所定の単位を修得すると、「**養護教諭一種免許状**」を取得することができます。

※看護師国家試験受験資格、保健師国家試験受験資格、養護教諭一種免許状の取得が可能です。保健師国家試験受験資格と養護教諭一種免許状は選択制です。いずれか一方を選択できます。

TOPICS

国際的に活躍できる 素養を身につける — 国際看護プログラム

1年次から4年次にかけて、基盤教育としての英語教育、専門教育の選択科目として海外での演習や、国際看護の講義を行います。医療現場に必要な専門用語やコミュニケーションを学びます。また、フィンランド等での演習や、講義では、各国の文化や社会問題を踏まえた看護ケアについての理解を深め、広い視野を身につけます。

(※平成29年度から実施予定)



災害看護の基礎を身につける — 災害看護プログラム

1年次から4年次にかけて、段階的に災害看護に必要な知識と技術を学修する講義と演習を行います。医療や行政、学校など多様な分野で災害看護の一端を担う人材を育成することを目的に、東日本大震災前から実施しています。発災直後をはじめ、災害サイクル各期における看護の基礎知識を学修するほか、被災地での演習などを通して、災害時の看護師の役割について学びます。



NEW!

School of Project Design

事業構想学群

定員
200名

社会・経済・技術をつないで
イノベーションを起こす。

■ 何をめざすか

社会の動きや仕組み、人間の感性や行動をグローバルな視点で理解し、地域の歴史や特性を踏まえて、新たな価値を創造し、事業を計画・運営することで、地域を活性化していくことをめざします。

■ どう学ぶか

事業に関する幅広い知識を学び、自らの専門領域を探求することで、論理的な思考法を身につけます。さらに、フィールドワークやデータ分析、制作活動などにより、地域や社会で主体的に活躍できる実践力を身につけていきます。

求める人物像

- 地域社会の動向や時代の流れに興味を抱き、自ら問題を発掘し、論理的に考え、表現することを学ぶための基礎的な学力を有する人
- 大学での勉学に対する強い意欲を持ち、高度な知識とスキルを身につけることによって地域社会に貢献することを目指す人





熱い想いを
「しごとづくり」
「まちづくり」
「ものづくり」
で実現させる

「しごとづくり」で
地域経済を活性化したい!

事業プランニング学類

POINT!

グローバル化・情報化する社会の中で、新たな事業を創出し、持続可能なものとするための知識や考え方を学びます。

「まちづくり」で地域社会を
豊かで元気にしたい!

地域創生学類

POINT!

人口減少や震災復興という課題を抱える地域を活性化するための地域政策や協働のまちづくりについて学びます。

「ものづくり」で
新たな価値を創造したい!

価値創造デザイン学類

POINT!

人間の感性、地域の自然や文化に根ざして、新たな価値を生み出す情報デザイン・環境デザインについて学びます。

事業プランニング学類

グローバルな感性で、
ビジネスにイノベーションを起こす。

■ 何をめざすか

人・モノ・場・カネ・情報などの事業資源を有機的に結びつけ、効率的に運営するための理論を学び、戦略的な思考法を身につけることで、グローバル化・情報化する社会の中で、地方からビジネスを創出することをめざします。



■ 何を学ぶか

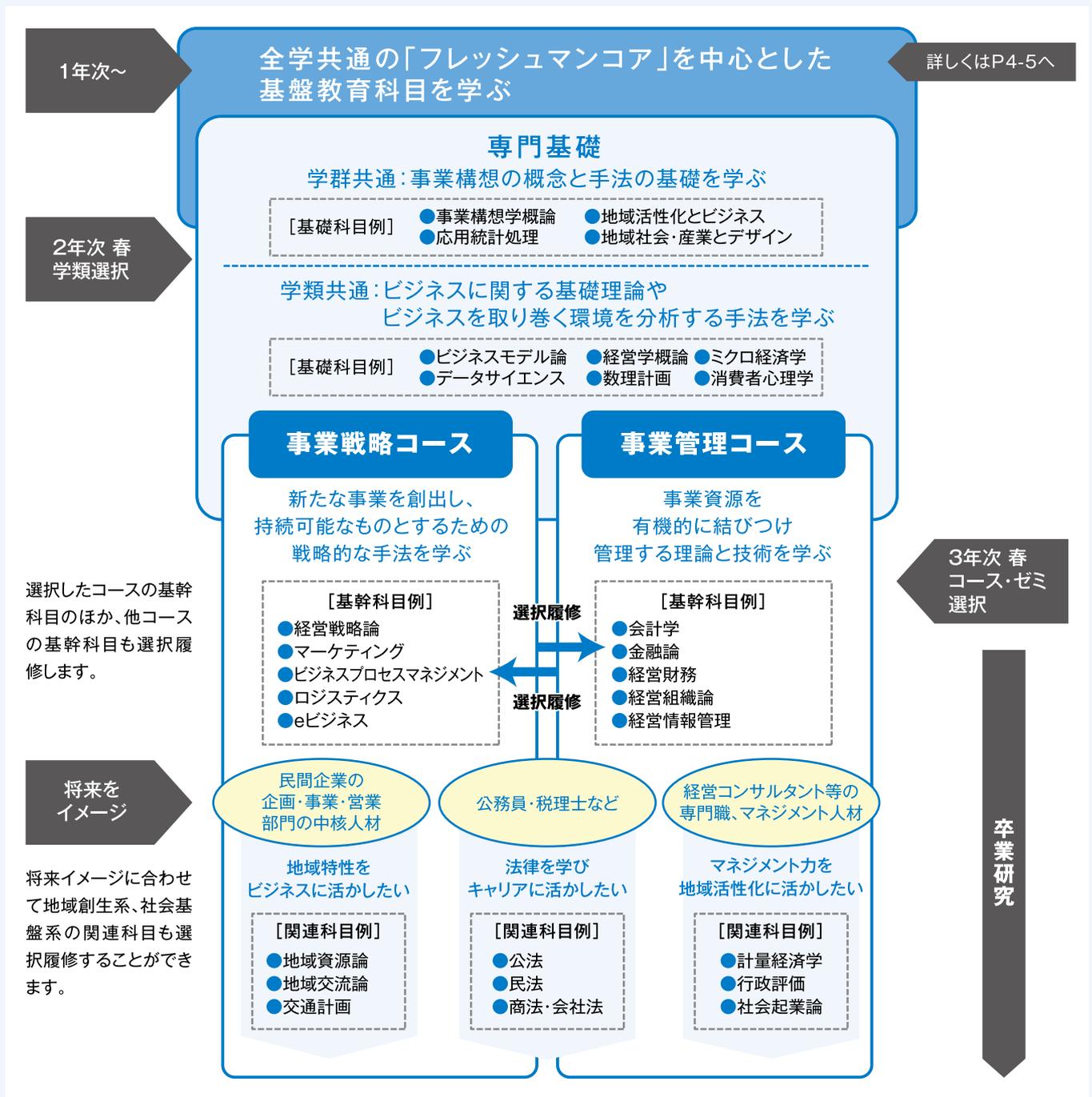
ビジネスモデルの構造や計画プロセスを理解し、理論と事例を実践的に学ぶことで、事業を取り巻く環境の変化に応じて事業改善ができる戦略的思考法を身につけます。

■ 卒業後の進路

民間企業の企画・事業・営業部門の中核人材や経営コンサルタント・税理士等の専門職、マネジメント人材、公務員として、地域・産業活性化の主導的役割を担うことが期待されます。



事業プランニング学類での4年間の学び



TOPICS

多様な視点を持ちビジネス社会で活躍するために

「マーケティング」の講義では、マーケティングに関する理論や基礎知識を身につけるための授業を行っています。また、私のゼミナールでは、その理論、知識、視点や思考方法を実際のビジネスにいかに応用していくかについて皆さんと一緒に検討しています。



先輩達は製品開発や販売促進について、実践を視野に入れ研究しています。少人数ならではの密度の濃いゼミで一緒に学びましょう。

高力 美由紀 教授



地域創生学類

地方から日本・世界を変える気概で、
地域を活性化する原動力になる。

■ 何をめざすか

人口減少、震災復興といった地域社会の課題に対し、その歴史的経緯や地理的条件などを理解し、その解決に向けた地域政策や計画手法を学ぶことで、行政あるいは住民の立場から地域活性化に貢献することをめざします。



■ 何を学ぶか

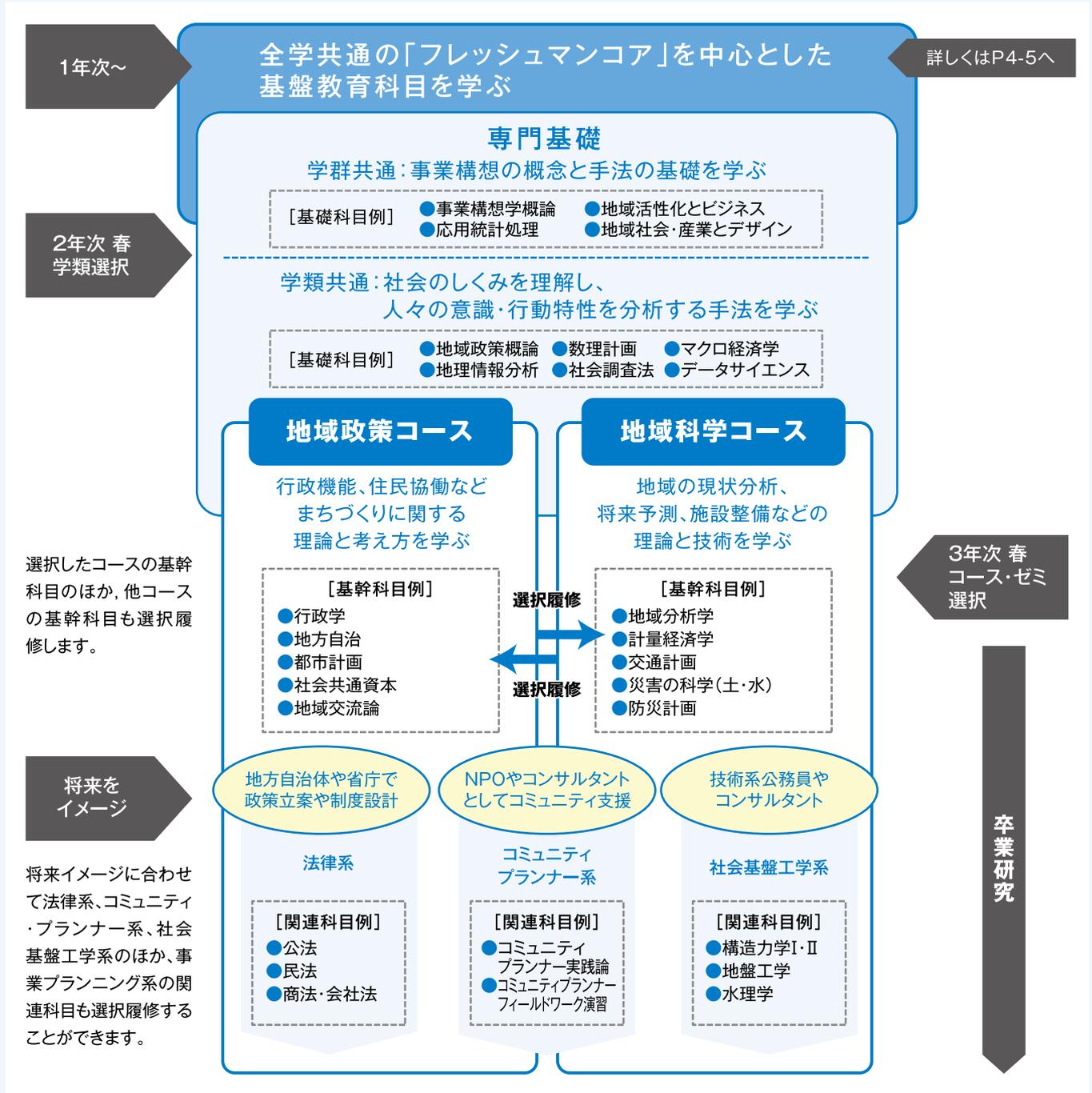
社会のしくみや人々の意識・行動特性、自然科学について学び、フィールドワークにより地域課題の理解を深め、地域創生に関わる社会的・経済的・工学的な理論と技術を学びます。

■ 卒業後の進路

地方自治体や省庁で政策・企画の立案や制度設計ができる公務員(行政職・技術職)、民間企業・公益企業・NPO等の企画・管理・事業部門等の中核人材、また開発系コンサルタントの専門職人材等として活躍することが期待されます。



地域創生学類での4年間の学び



TOPICS

地方から日本・世界を変え、地域を活性化する原動力となろう

「コミュニティ・プランナー(CP)」の講義では、フィールドワークを通して、地域社会が抱える様々な課題を把握し、持続可能な地域創造の計画手法を学んでいきます。また、風見ゼミでは、地域を元気にする実践的なプロジェクトの提案や研究をしていきます。



一緒に東北の豊かな自然や歴史を学び、地域の未来を創造する力を身につけて、地域活性化の担い手となっていきましょう。

風見 正三 教授



価値創造デザイン学類

人と情報、人と環境の新しい調和をデザインする。

■ 何をめざすか

情報化によりグローバル化・多様化が進む中、人間感性を深く理解し、地域の自然的・文化的環境に精通することで、人・情報サービス・生活環境が調和した、新しい生き方・暮らし方を創造することをめざします。



■ 何を学ぶか

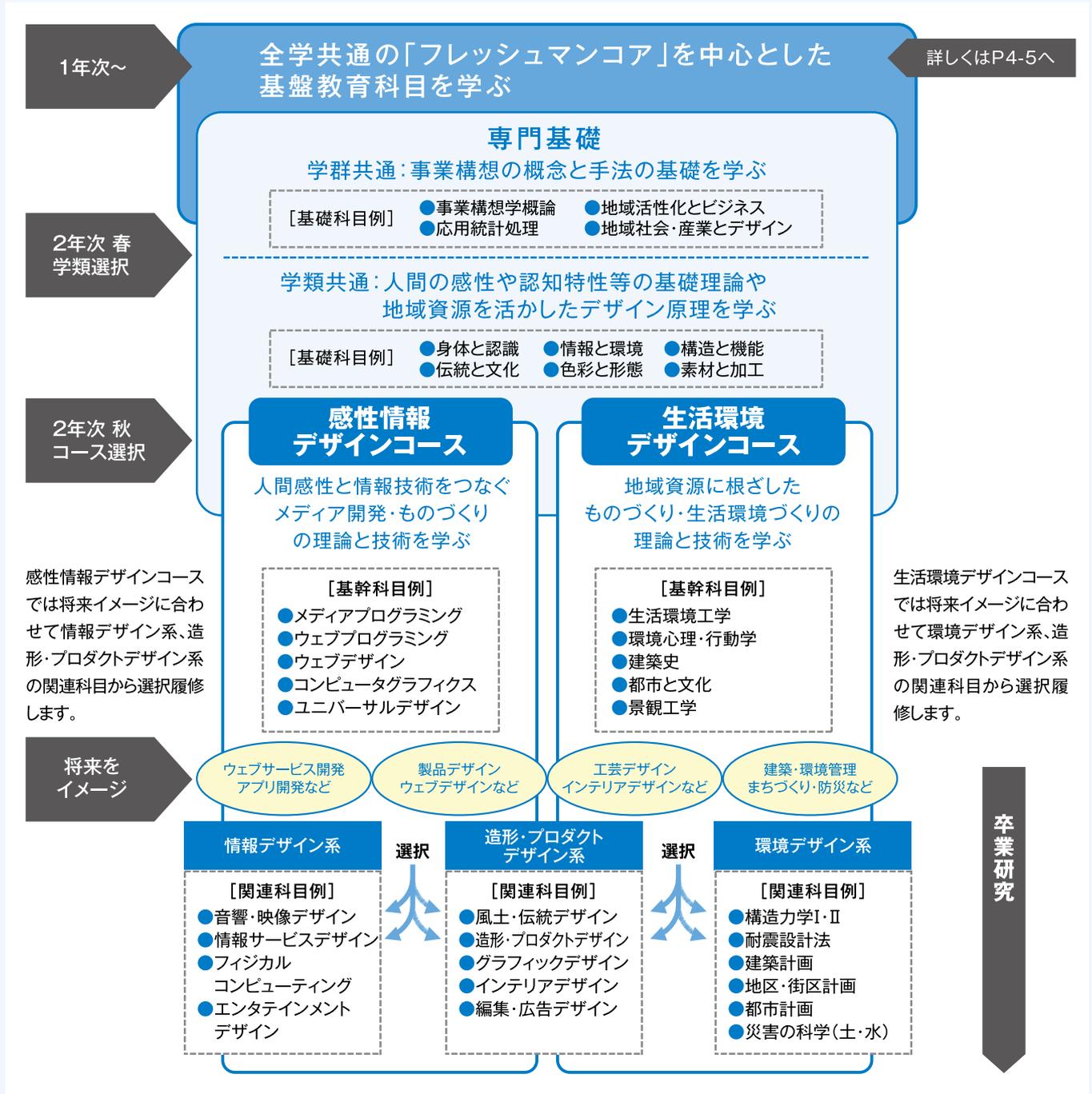
人間感性に根ざした情報デザインや、地域資源を活かした環境デザインの基礎理論を学び、演習等を通じて新たな社会的・経済的・技術的価値を創造する実践力を養います。

■ 卒業後の進路

企業等におけるウェブ情報システムなどの情報サービスの開発職、デザインを伴う製品開発職・研究開発職、また建築設計や建築環境マネジメントに従事する技術職等として活躍することが期待されます。



価値創造デザイン学類での4年間の学び



TOPICS

デザインので 日常に新しい価値をもたらそう

「インターフェイスデザイン」の講義では、コンピュータとデザインが交わる場所で、情報メディアや人との相互作用についての知識と制作技術を学びます。その応用として、私の研究室では、人に楽しさと心地よさを提供するメディアアート、アプリ、ロボット等の開発を進めています。



情報技術だけでなく、それと向き合う人間(心・身体)について深く学ぶことで、人と調和した新しいメディアを創造しませんか。

小嶋 秀樹 教授



NEW!

School of Food Industrial Sciences

食産業学群

定員
125名

東北から世界まで、
あらゆるレベルで
「食の未来」を創造する

■ 何を学ぶか

食材生産からスタートし、加工・流通・外食を経て消費者の口に入るまで、人が生きるために不可欠な「食産業」の全過程について、基礎から専門まで学びます。

作物学、畜産学、栄養学、食品化学のような理系科目と、食料経済論やマーケティング論のような文系科目の両方をバランスよく学びます。

■ どう学ぶか

専門教育の基礎となる食産業全般について広く学び、次第に自分の関心や将来の目標に合わせて専門性を深めてゆきます。

教室での授業、実験室での実験や演習、大学の農場での実習、食品加工棟での実習、更には学外に出て地域社会の中でのフィールドワークなどの学びの方法をミックスして学び、主体的に活躍できる実践力を高めます。

求める人物像

- 食及び食を取り巻く環境に興味を持ち、自然科学の基礎知識を身に付けている人
- 論理的思考力を持ち、食の安全・安心、環境との調和などの課題解決に情熱を傾けようとする人
- 地域社会の一員として、さらには世界的な観点から食産業を考え、その発展に貢献しようとする人



東北の大地の恵みと
三陸の海の恵みを
「食産業」として、
世界に発信する

どちらの学類で学ぶのか？

植物工場で一年中、
安全でおいしい
野菜を生産したい。

遺伝子を解析して、
おいしい牛肉を
作りたい。

おいしい介護食を開発し、
お年寄りを喜ばせたい。

東北の食材を使った
商品を開発したい。

食資源開発学類

フードマネジメント学類

機能性成分を含む
雑穀を栽培したい。

生態系を維持した
牧場運営をしたい。

調理の仕組みを
分子レベルで
探究したい。

日本食を世界へ
売り込みたい

食資源開発学類

東北の豊かな食資源から世界をリードする食材を生み出す。

■ 何をめざすか

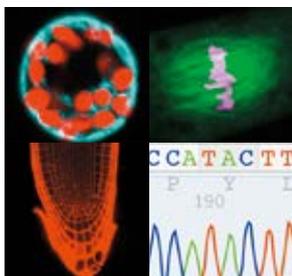
宮城をはじめ東北は、農・畜・園芸・水産物の“食の資源”に恵まれています。これらにサイエンス・テクノロジーを駆使して付加価値を加え、未利用の食資源を開発し、優位性のある食材やその生産法を全世界に発信することで地域の活性化をめざします。

■ 何を学ぶか

生物としての食材の生産原理を理解し、さらに優れた食材や新しい食資源、革新的生産法とはどのようなものか、これらをどうすれば開発でき、ビジネスとして発展させられるのか、提案力と実践力を身に付けます。

■ 卒業後の進路

- 農業法人などで新食材を開発できる人材
 - 植物工場などで先端的栽培法を実践できる人材
 - 商社の食品原料買付やスーパーの仕入れなど食材を見極められる人材
 - 養殖・栽培漁業などに携われる人材
 - 農業・畜産行政や技術担当の公務員として産業を発展させられる人材
- など学んだ事を社会で活かすことができます。



食資源開発学類での4年間の学び

食材の生産法や品質の評価法がわかり、優位性のある新たな食材や生産法を提案・実践できる人材をめざす

1年次 **「フレッシュマンコア」を中心とした基盤教育科目を学ぶ** 詳しくはP4-5へ

◆大学での学びに必要な基礎的なスキルを身につける。

2年次
前期 **学類を選択・決定し、専門基礎科目を学び食材の生産や加工を体験**

- ◆代表的な食材の生産や加工について学び体験する
- ◆食産業をビジネスとサイエンスの両面から理解するための基礎学力を身につける

[開講科目例] ●食材生産概論 ●有機化学 ●食材生産・加工実習I・II ●経済経営学基礎

2年次
後期 **コースを選択し、専門科目を学び始める**

動物生産科学コース

- [開講科目例]
- 動物生理学
 - 動物生産基礎実験I
 - 畜産食品学

◆生物学的基礎理論を食材の生産と結びつけて学ぶ

植物生産科学コース

- [開講科目例]
- 植物生理学
 - 植物生産基礎実験I
 - 農産食品学

3年次 **より専門性の高い科目を座学と実験・実習を通して学ぶ**

- [開講科目例]
- 動物性食材生産学I・II・III
 - 循環型動物生産論
 - 食資源開発学
 - 付加価値動物性食材生産法
 - 動物性食材生産実験実習I・II

- ◆食材の生産法や経営を学ぶ
- ◆品質の評価法や優位性付与の理論を学ぶ

- [開講科目例]
- 植物性食材生産学I・II・III
 - アグロテクノロジー
 - 食資源開発学
 - 付加価値植物性食材生産法
 - 植物性食材生産実験実習I・II

これらの科目も両コースで学べます [開講科目例] ●水棲動物学 ●水産資源学 ●水棲植物学 ●水産利用学

4年次 **卒業研究を中心に、実践的な課題に取り組む機会が増える**

[開講科目例] ●卒業研究 ●食と未来

▶▶▶▶ **卒業論文発表会=4年間の学びの集大成**

TOPICS

バイオマス資源としてのスイートソルガムの生産性に関する研究

スイートソルガムはイネ科ソルガム属の作物で、茎に多量の糖を蓄積します。糖をシロップに加工できる他、発酵させてアルコール燃料として利用できるため、バイオマス資源作物としても注目されています。研究室では、より多収できる栽培技術の確立を目指して研究しています。



様々なソルガム品種の栽培試験。奥の品種は5mになります。



ソルガムから作ったフルーティーなシロップ。地域甘味料資源として期待されます。

フィールドにおける栽培、生産の視点で、栽培試験、成長解析、形態観察等を行い、資源作物の生産性の向上を目指しています。

中村 聡 教授



フードマネジメント学類

優れた新食品を開発する。効率的に食品を消費者に届ける。

■ 何をめざすか

安全で安心な食品を安定的に供給できるフードシステムの構築をめざします。そのために必要なサイエンスとビジネスの両面にわたる知識を持ち、複眼的思考により食産業の問題解決に当たる人材を育てます。

■ 何を学ぶか

おいしくて栄養価が高い食品を製造する技術、食品安全のための衛生管理手法、品質を保持できる貯蔵法の科学、欲しい食品が確実に買える食品流通の仕組み、消費者ニーズの分析方法、マーケティング戦略の構築方法など、「食」の世界を適切に運営するための科学を学びます。

■ 卒業後の進路

- 食品メーカーの新商品開発担当者
- 企業や行政機関の食品衛生管理者
- 食品関連企業のマーケティング担当者や経営者
- より高度な研究を進めるために大学院へ進学
- 食品加工・食品製造の技術者
- 食品スーパーの仕入れ担当者(バイヤー)
- 食品行政担当の公務員や食品検査機関の技術者



フードマネジメント学類での4年間の学び

1年次

「フレッシュマンコア」を中心とした基盤教育科目を学ぶ

詳しくはP4-5へ

◆大学での学びに必要な基礎的なスキルを身につける

2年次

学類を選択・決定し、専門基礎科目、そして専門科目を学ぶ

- ◆各コースに共通の科目を学ぶ
- ◆食産業をビジネスとサイエンスの両面から理解するための基礎学力を身につける

[開講科目例] ●微生物学 ●食品企業経営論 ●食材生産加工実習I・II
●食品化学 ●食品マーケティング論

3年次

コースごとに、より専門性の高い科目を学ぶ

フードビジネスコース

- ◆フードビジネスの専門知識とフードサイエンスの基礎知識を学ぶ
- ◆食品産業や食品企業を健全に発展させるビジネスリーダーをめざす

[開講科目例] ●食料・農業・農村政策 ●栄養科学 ●食品衛生学

[開講科目例]

- 食料経済論
- 食品企業経営戦略論
- フードサービス産業論
- ローカルフードシステム論
- フードシステム調査演習

相互に選択可能

相互に選択可能

フードサイエンスコース

- ◆フードサイエンスの専門知識とフードビジネスの基礎知識を学ぶ
- ◆食品産業において新たな技術開発をリードする技術者をめざす

[開講科目例]

- 発酵食品・醸造学
- 食品工学
- 食品貯蔵・流通技術論
- 調理科学
- 食品栄養・機能学実験

4年次

卒業研究を中心に、実践的な課題に取り組む機会が増える

[開講科目例] ●卒業研究 ●食と未来

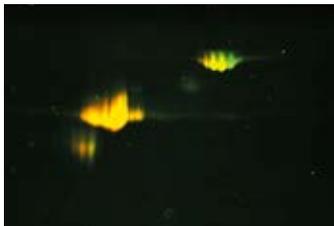


卒業論文発表会=4年間の学びの集大成

TOPICS

おいしい食品や新しい料理を生み出す分子調理学と分子調理法

科学である分子調理“学”によって、調理に関する現象を分子レベルで理解する研究と、分子レベルの原理に基づいた技術である分子調理“法”によって、料理へのおいしさの増強や新しさの付与を目指した研究を行っています。



メレンゲなど卵製品のおいしさの“カギ”を見つける「蛍光二次元電気泳動」



50℃以上に温めると固まり、20℃以下に冷やすと溶ける“ホット・アイスクリーム”。

「食材→調理→料理」中の科学と技術から、「おいしさとは何か」、「未来の料理はどうか」について考えましょう。

石川 伸一 准教授



新入試の POINT

- POINT 1 高校までの学習の積み重ねを發揮できます!**
すべての選抜区分において、高校までの「偏りなく幅広く、継続した学習」の成果をしっかりと評価します。
- POINT 2 新しく「AO入試」を設けます!**
学びたい分野が決まっている受験生に対して、その意欲や資質を評価する「AO入試」を実施します。

【学群】単位での入試

1年次修了までに、2年次から自分の進む道(学類)を選択することになります。

※看護学群は単一学類のため、学類選択は行いません。

一般選抜(前期・後期)

看護学群	事業構想学群	食産業学群
大学入試センター試験		
+		
個別学力検査		
外国語(英語)	外国語(英語)	外国語(英語)
論説	数学	数学
面接	論説	理科

? 論説とは?

「事象を論理的に考察する力」や「資料をもとに科学的に読み解く力」等を多角的に評価する、記述式の試験です。

推薦入試

看護学群	事業構想学群	食産業学群
大学入試センター試験		
+		
面接(口頭試問を含む)		

- 大学入試センター試験の受験を課し、合否判定に利用します。
- 一般選抜やAO入試との併願ができます。

【学類】単位での入試

入学時に決定された学類のまま、2年次に進むことができます。

※原則として、途中で学類を変更することはできません。

【NEW】AO入試

各学類
レクチャー・レクチャーレポート
+
グループワーク・ふりかえりレポート
+
面接(口頭試問を含む)

- 学修計画書などの書類による一次選考を行った後、二次選考では上記による2日間の試験を通して、「課題を設定し、見直し、解決し、振り返る力」などを評価します。
- 高等学校長等からの推薦は要しませんので、どなたでも出願できます。
- 入学手続後、本学が指定する大学入試センター試験科目を受験していただき、自己採点のスコアを提出していただきます。
- 一般選抜や推薦入試との併願ができます。

※このほか、社会人・外国人留学生・帰国子女特別選抜を実施します。詳しくは入学者選抜要項および入試ガイドをご覧ください。



アドミッションセンター

アドミッションセンターは、宮城大学を志す高校生の皆さんの窓口です。

アドミッションセンター長からのメッセージ

平成29年度入学者選抜では、AO入試が新設されたり、一般選抜や推薦入試の科目が変更となるなど、高校生の皆さんも「あの情報がほしい」「これはどう変わるの」といった要望や質問等があると思います。本学の最新の情報は、ウェブサイトやオープンキャンパスなどでお伝えしますので、気になったことやわからないことがある時は、いつでもアドミッションセンターにお問い合わせください。アドミッションセンターのメンバー一同、皆さんと様々な機会でお会いできることを楽しみにしております。



アドミッション
センター長

井上 誠 教授

特別の配慮を必要とする入学志願者の方へ

障がいや有するなど、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする場合は、宮城大学アドミッションセンター(電話番号 022-377-8333)までお問合せください。(詳しい内容については平成29年度入学者選抜要項でもご案内しています。)

CAREER

宮城大学での
学びを生かし、
社会で活躍する
卒業生たち

1年次からキャリア教育を実施している宮城大学。
生涯に渡り学び続けながら、自分の能力を発揮し、
地域とともに歩む人材の育成を目指しています。



幅広い分野の知識を修得 大学院での研究も役立っています

宮 城大学を選んだのは、看護以外にも広くいろいろなことを学びたいと思ったからです。保健師や養護教諭の資格も取れますし、教養科目も幅広く学べ、たくさんの選択肢があり見識を広げることができました。私は中でも小野先生の老年看護の考え方に感銘を受け、卒業研究で「生活史」をテーマに、老年看護にどう活かすかを検討しました。対話をして、その人の趣味や職業などの価値観を尊重し、気持ちを共有しながら、どんな能力を引き出し看護できるかを、講義と実践で学びました。

宮城大学では、いろいろな医療機関で実習できることがメリットだと思います。雰囲気や違いを感じることができるので、対応力がつき就職活動にも役立ちます。私は4ヶ所の病院で実習を経験させてもらいました。4年生の最後の実習が黒川病院で、ここで働きたいと強く思いました。けれども同時に大学院への進学も先生に勧めていただきました。就職か進学か迷いましたが、私は働きながら学ぶ選択をしました。看護部長が理解のある方で、応援をしてくださいました。仕事と勉強の両立

では、自分の看護を振り返られたことが1番の収穫でした。論文を書くことで、自分の足りない部分が如実に見え、課題に気付くことができました。課題を直視することはつらいことでしたが、向上するきっかけになりました。

大学では各分野の教授が地域看護や災害看護などの領域別に幅広い知識や技術を教えてください、親身になって熱い指導をしてくださいます。サークル活動も大学生活の醍醐味です。勉強に、サークルにと充実した毎日を過ごしました。大学で始めたすずめ踊りの活動は、今も続けています。いい息抜きになっています。

これからの課題は、大学院の研究で見つけた課題をどう解決していくかということ。今まで学んだ知識を日々の看護に還元し、質を高めていきたいです。今は回復期リハビリテーション病棟で仕事をしていますが、外科など経験していない診療科にも興味があります。今以上にひとりひとりに寄り添った老年看護に病院全体で取り組めるよう、まずは自分自身のスキルを伸ばしてがんばっていきたいと思っています。



看護以外の教養を学んだことにより、視野が広がりました。患者さんとのコミュニケーションにも役立っています。



対話からヒントを見つけ出して、ケアに活かそうと思います、ひとりひとり真摯に向き合っています。



仕事と勉強の両立を応援してくださったこの病院にとっても感謝しています。これからは、病院に貢献していきます。

大学で学んだスキルを活かして、
より看護の質を高めたいです



公立黒川病院

ささき

ともみ

佐々木 智美さん

平成23年3月 看護学部卒

平成28年3月

看護学研究科修了

宮城県古川黎明高等学校 出身

実践的な講義で 卒業後も自信に繋がります

大学ではマーケティングを専攻し、パッケージや宣伝などの商品開発を研究していました。

企業に商品の提案をしたり、自治体とイベントをしたり、さまざまな経験をしましたが、一番印象に残っているのは、大手牛丼チェーン店運営会社に行き、プレゼンしたことです。どういう店なら女性が入りやすいかなど、社内からは出てこなかった発想だと、お褒めのことばをいただきました。

宮城大学は先生方がすごく個性的で、企業出身の先生もおられます。私が師事したマーケティングの高力先生も、食品関係の会社に勤めていた経歴があり、「本と現実が違うよ」と実践的な講義をしてくださいました。実際に企業へ提案するなど、教室で学ぶ以上のことを学ぶ機会を与えてくださいました。

エフエム仙台に入社したのは、イベントの企画や広報を地元仙台でできることに魅力を感じたからです。今はパーソナリティとしての仕事もしていますが、アナウンサーでの採用ではなく、入社してから「しゃべってみたいな？」と言われたんです。それもありがたどと抵

抗はまったくありませんでした。誰に向かって何を話すのかなど、言葉選びは「企画」の感覚に近く、今まで学んだことが全部繋がっていると思いました。

ラジオの仕事は、生放送は何人かのスタッフと組みますが、私が担当している録音の番組はインタビューから編集、プッキングも全部一人で行います。0から100まで自分でやることにやりがいを感じますし、なによりとても楽しいです。

宮城大学では、幅広く学べます。例えば、事業プランニング学類の中でも事業戦略、事業管理のコースに分かれ、さらに細かくビジネスモデル論や経営戦略論などの開講科目がたくさんあります。目標が定まっていなくても、大学で興味を開拓できます。スタートラインが宮城大学というだけで、社会に出た時に得だと思えます。自分が選んだ道は間違っていないと信じて進んで欲しいです。

この仕事を続けて今年で4年目。もう新人とは言えません。奥口さんに任せたいと言われてもらえるように、そして、Date fmのファンを増やしていけるように、日々精進していきます。



これから流行することを発信する仕事なので、マニュアルはありません。マーケティングは、企画の発想力に活かされていると思います。



録音や編集も自分で機材を使い行います。番組作り以外にもイベントの企画やWebでの情報発信など色々な仕事があります。



季節の移り変わりが感じられるガラス張りのスタジオで放送しています。

大学で学んだことが
仕事をする上での土台となり、
多様な仕事に前向きに取り組みます。



株式会社エフエム仙台
おくぐち ふみゆ

奥口 文結さん

平成25年3月
事業構想学部卒
(宮城県宮城第一高等学校 出身)

目指すワインを造るため 今も学び続ける毎日

仙 台秋保醸造所の栽培・醸造責任者として、ブドウの栽培管理やワイン造りのすべてを行っています。仕事内容は幅広く、醸造所の創設当初は設備の配置や設計について提案し、現在の形に導くことも行いました。

幼い頃から自然が大好きな子どもでした。農家だった祖父母の影響もあり、食物を作り、売るということに興味を持ち、食産業学部ファームビジネス科へ入学しました。ワインに魅了されたのは、当時学外で学んでいたドイツ語の先生に飲ませていただいたドイツワインがきっかけ。そのおいしさに感動し、いつかこんなワインを作りたいと志しました。

大学で多くの実習を経験できたことは、知識や技術を深める上で重要なポイントだったと感じています。座学で学び、自分の手や目で体験する、これを学内の農場などで何度も繰り返すことができました。私はワインの造り手として多くの人に手にとってもらえるよう製造計画を立てていますが、その考え方を学べたのも大学です。農業に加え、マーケティングを学べたことは非常に役立っています。

これから大学へ入学する方たちには、いろ

いろな分野を幅広く学んでみることをおすすめします。たくさんの知識を身につけて、その後好きなことを追求していく。生産、製造、流通など広い視野をもつことで初めて見えてくることがあると思いますよ。好きなことが見つかったら、とにかく行動すること。先生はいろいろな形で応援してくださいます。私は学校から紹介していただいたインターンシップで新潟県のワイナリーに出会い、卒業後もそこで働くことができました。農場やワイナリーの求人はあまり一般的に出てこないものなので、インターンシップはとても貴重なチャンスですね。

現在は働きながら宮城大学大学院で土壤肥料学を研究中。学んだ成果を醸造所でのブドウ栽培に活かしていきたいです。今後は、秋保のワインとハムなどの県内産の食品と協力し合って、宮城県内の産業振興に役立ちたいと考えています。まずは、おいしいワインを造り、ワインと温泉を目当てにたくさんの人が訪れる秋保を目指します！



新潟県のワイナリーで働いた後、イタリアで陰干レブドウによるワイン造りを学びました。おいしい辛口の陰干レブドウワインを造ることが目標です。



ワイン造りの最終工程、ラベル貼りも仕事のひとつ。ピーク時は1日1000枚を貼ることも。失敗しないように、緊張の瞬間です。



毎日、畑を歩いて樹の様子をチェック。害虫を取り除いたり、土壌管理をしたりと、地道な作業の繰り返しで、良質なブドウ作りを目指します。

秋保発のワインを
多くのひとに届けたい

日報



株式会社 仙台秋保醸造所
たかね ゆうと

高根 雄人さん

（平成21年3月食産業学部卒）
大学院食産業学研究科在籍中
福島県立須賀川桐陽高等学校 出身

平成27年度進路実績

学びの特性に沿ったキャリア教育で将来のキャリアデザインを考え、適切なキャリア形成ができるようバックアップしていきます。

看護学部

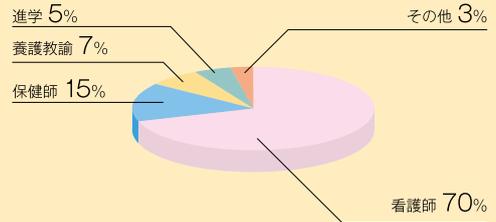
看護学科

■就職先一例(順不同)

東北大学病院／宮城県立こども病院／宮城県立病院機構／東北医科薬科大学病院／東北公済病院／公立黒川病院／宮城厚生協会(坂総合病院)／東北医科薬科大学若林病院／仙台市立病院／大崎市民病院／石巻赤十字病院／せんだんホスピタル／昭和大学横浜市北部病院／日本医科大学付属病院／国立がん研究センター／東京医科大学病院／虎の門病院／横須賀共済病院／福島県／宮城県／宮城県教育委員会／塩竈市／多賀城市／大和町／常盤学園高等学校

■進学先

茨城県立中央看護学校助産学科／仙台医療センター附属看護助産学校／名古屋市立大学大学院看護学研究科(助産課程)／福島県立総合衛生学院助産学科

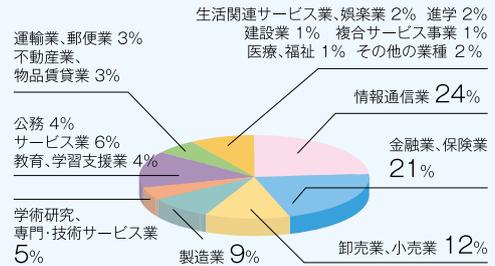


■就職先一例(順不同)

KDDI(株)／(株)NTTドコモ／(一社)東北経済連合会／(株)JTB東北／損害保険ジャパン日本興亜(株)／(株)良品計画／(株)ローソン／(株)日立ソリューションズ／カメイ(株)／コスモ石油(株)／(株)七十七銀行／(株)仙台銀行／仙台商工会議所／ソフトバンク(株)／大正製薬(株)／大和証券(株)／東京海上日動火災保険(株)／凸版印刷(株)／東日本旅客鉄道(株)／富士通(株)／三井不動産商業マネジメント(株)／三菱UFJ信託銀行(株)／ライオン(株)／宮城県／大崎市

■進学先

宮城大学大学院

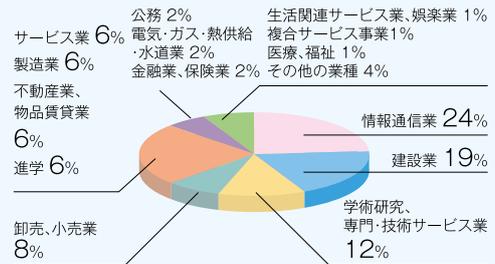


■就職先一例(順不同)

JR東日本東北総合サービス(株)／アイリスオーヤマ(株)／(株)DNP情報システム／(株)佐浦／(株)セブン・イレブン・ジャパン／(株)福島放送／キヤノン(株)／第一生命保険(株)／東北電力(株)／(株)さくら野百貨店／テクノ・マインド(株)／(株)NTTファシリティーズ東北／(株)北洲／(株)長谷工コーポレーション／セキスイハイム東北(株)／大和ハウス工業(株)／三井不動産リアルティ東北(株)／ヤマハ(株)／住友林業ホームテック(株)／(株)NTTデータ東北／(株)野村総合研究所／(株)博報堂アイ・スタジオ／(株)日立ソリューションズ東日本／国税局／東北農政局

■進学先

宮城大学大学院／九州大学大学院／明治大学大学院

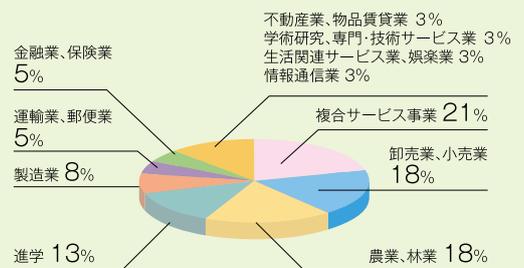


■就職先一例(順不同)

(株)秋田銀行／イオンリテール(株)／いわて平泉農業協同組合／岩手江刺農業協同組合／いわて生活協同組合／遠藤商事(株)／JA全農北日本くみあい飼料(株)／(株)乗馬クラブクレイン／全国農業協同組合連合会宮城県本部／(株)仙台水産／仙台農業協同組合／大和ハウス工業(株)／(株)新潟クボタ／日成興産(株)／日本食研(株)／(一財)日本食品分析センター／日本郵政(株)／(株)日高見牧場／みどりの農業協同組合／(一社)宮城県畜産協会／みやぎ生活協同組合／山形中央農業共済組合／山元いちご農園(株)／(株)渡辺探種場

■進学先

宮城大学大学院／岩手大学大学院／大阪府立大学大学院／東北大学大学院／奈良先端科学技術大学院大学

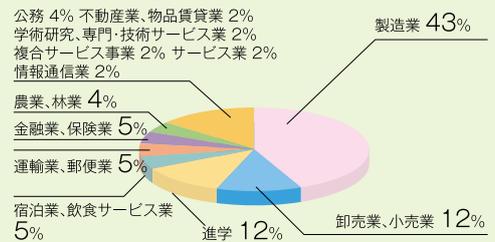


■就職先一例(順不同)

青葉化成(株)／伊藤ハムデリー(株)／オハヨー乳業(株)／(株)東匠三全／(株)鐘崎／キュービー(株)／JA全農青果センター(株)／(株)七十七銀行／全国畜産農業協同組合連合会／全国農業協同組合連合会福島県本部／仙台グリコ(株)／全農物流(株)／(株)日本アクセス／日本水産(株)／日本郵政(株)／マリンフーズ(株)／マルハニチロ(株)／宮城県商工会連合会／みやぎ生活協同組合／(株)雪国まいたけ／(株)ロック・フィールド／青森市

■進学先

宮城大学大学院／東北大学大学院／広島大学大学院

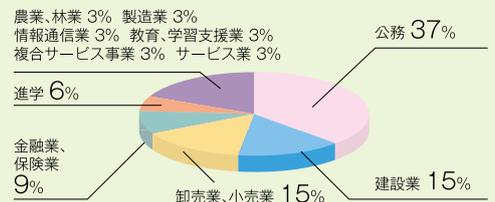


■就職先一例(順不同)

会津オリバス(株)／(株)アクエスティ／(株)大田花き／鹿島建設(株)／加藤産業(株)／(株)七十七銀行／(株)仙台銀行／仙台中央食肉卸売市場(株)／第一生命保険(株)／東亜道路工業(株)／東鉄工業(株)／(株)ニトリ／(株)ピーエス三菱／常陸農業協同組合／(有)北総ベジタブル／国土交通省東北地方整備局／国土交通省北海道開発局／農林水産省北陸農政局／福島県／宮城県／宮城県警察／那須町

■進学先

宮城大学大学院／東北大学大学院



事業計画学科

事業計画学科

事業構想学科

デザイン情報学科

ファームビジネス学科

食産業学部

フードビジネス学科

環境システム学科



地域と歩み 世界に羽ばたく 学びのキャンパスへ

街に飛び出すフィールドワークや
アジア圏への留学など
多彩な学びの機会があります。

FIELD



地域と共に
学ぶ

学びのフィールドを宮城全域に展開し、 地域課題の解決と持続的な発展を 担う力を培う

自治体や企業・団体、医療機関等と連携し、キャンパス内の学びだけでなく、
地域でのフィールドワークやアクティブラーニングによる教育を強化します。

H27実績



コミュニティ・プランナー
育成のための実践的教育課程



まちづくりに関する
学びのフィールド



Pick Up 宮城大学生による
「まちづくりアイデアコンテスト」 in 美里



南三陸町コミュニティ
復興支援プロジェクト



「新入生交流会」のフィールド



主要な連携先

自治体

宮城県／仙台市泉区／気仙沼市／白石市／大崎市／
蔵王町／加美町／美里町／南三陸町／大和町

その他、公的機関・団体・企業など

宮城県教育委員会／宮城県中小企業団体中央会／
株式会社ホットランド／宮城蔵王観光株式会社／
日本政策金融公庫／仙台商工会議所／株式会社七十七銀行 など

Pick Up

まちづくりアイデアコンテスト in 美里

美里町を舞台に、学生がまちづくりプランを作成しました。
平成26年度からスタートし、延べ19チーム89名の学生が参加しました。



最優秀賞

平成27年度最優秀賞

いきいき交流A+B～空き家利用プチ農園～

チーム：スーモ

「ふれあい農園」(A)と「ガールズ農園」(B)、二つの農園を活用したまちづくりプランを企画しました。「ふれあい農園」は農業体験を通じて町内の住民同士の交流を促進します。一方で「ガールズ農園」は、町外に暮らす若い女性を対象としており、宿泊を伴う農業体験を通じて美里町への移住を促します。

- 01 フィールドワークを通じて課題を抽出。解決を目指した具体的な企画案を検討しました。
- 02 発表時間は1チーム15分。アイデアのきっかけからプロジェクトの効果などを発表しました。
- 03 来場者の投票で決まる「会場賞」にも選ばれました。



01



02



03

学生の声

美里町の地域住民の交流と、町外からの移住促進プランを企画。

今回のコンテストでは「移住したいと思われる町へ」をテーマに選び、フィールドワークと住民との意見交換を行いました。その結果美里町では、旧小牛田地区と旧南郷地区の住民同士の交流が少ないことや、新興住宅地への新規住民が増加していることなどの特徴が浮き彫りになりました。



スーモ 事業構想学部 事業計画学科2年
三塚 亜美さん(宮城県泉館山高等学校出身)
原田 夏帆さん(岩手県立釜石高等学校出身)
尾形 希さん(宮城県富谷高等学校出身)
佐藤 佳那さん(宮城県仙台高等学校出身)

そこで、「いろいろな世代の人たちが交流をすること」、「移住のきっかけとなる場を設けること」に焦点を当て、農業高校があることと、農村地域という強みを生かしたプランを立てました。それが、いきいき交流「ふれあい農園」と「ガールズ農園」～空き家利用プチ農園～です。

「ふれあい農園」では、町内の新旧住民に加え農業高校在校生、農家の方をボランティアとして招いて農業体験をします。住民同士の交流と、高校生が参加することによる世代間交流を実現し、農作業でリラックス効果やストレス解消、食費軽減などの効果も得られると考えました。また、高校生にとっては学びを実現でき、地元へ愛着が湧ききっかけになるのでは、と考えました。

「ガールズ農園」は町外から20～29歳

の女性を呼び込み、空き家で週末に宿泊しながら農業体験やスイーツづくり教室を開催。美里町の魅力を知ってもらいとともに、宿泊を伴うことで移住促進をねらいました。

地域を歩き、住民と交流しながら学ぶ。

プランは実際に町を歩き、地域の方と話をすることで作り上げました。このプランが具体化されたら、実現に向けてぜひ町の力になりたいと思います。このコンテストを通じて、新聞やテレビなどで報道される地域に関する話題に、より関心を持てるようになりました。これからも、大学での学びを通じて知識を深め、大学生視点を生かしたまちづくりへの参加ができればと思っています。

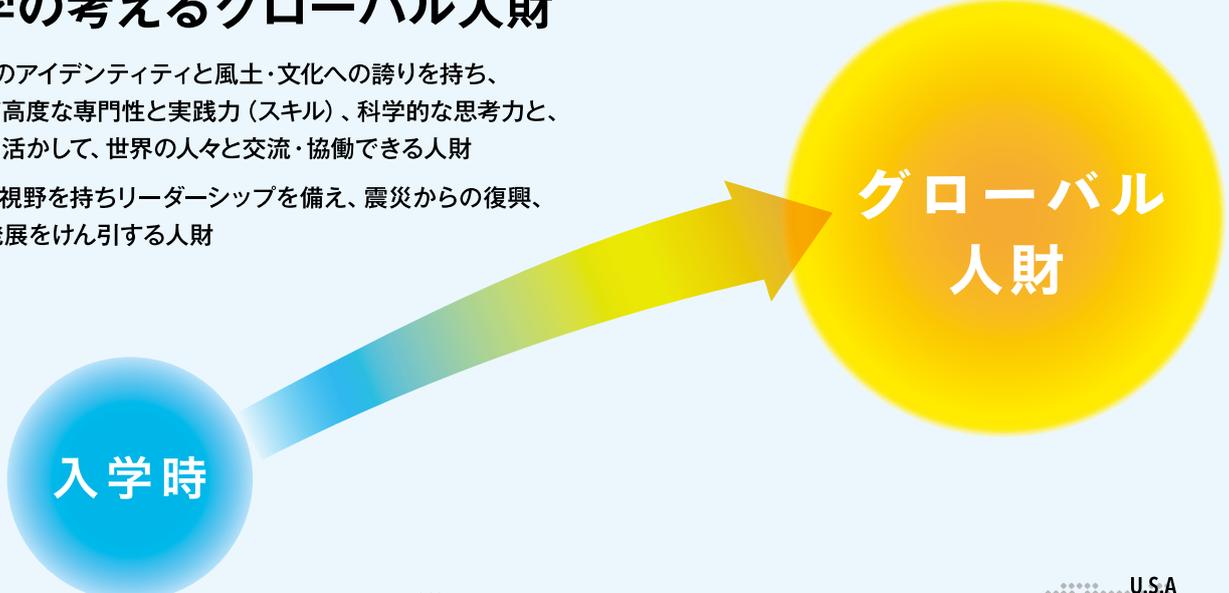


世界を
体感する

Feel REAL Feel GLOBAL

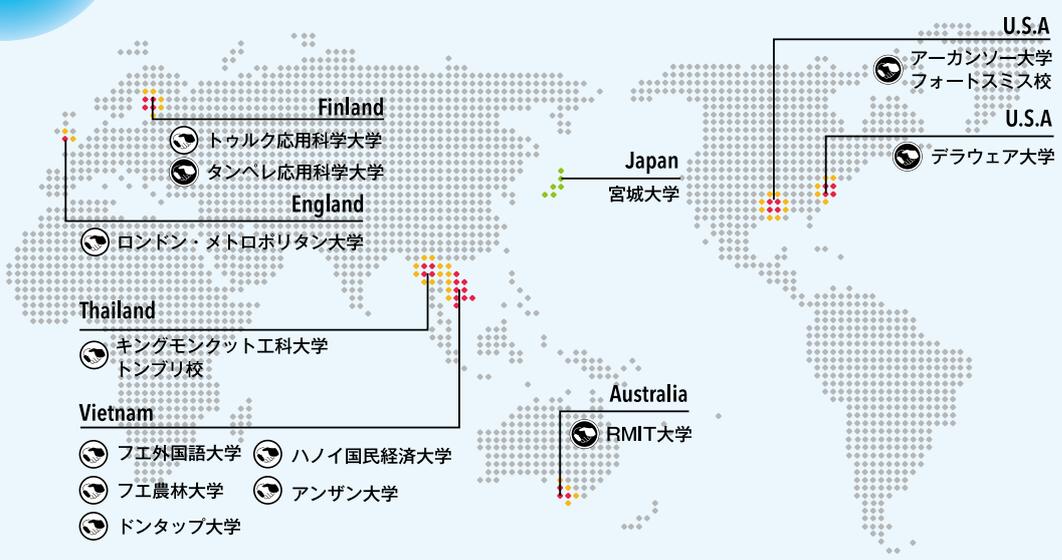
宮城大学の考えるグローバル人財

- 日本人としてのアイデンティティと風土・文化への誇りを持ち、大学で学んだ高度な専門性と実践力（スキル）、科学的な思考力と、豊かな教養を活かして、世界の人々と交流・協働できる人財
- グローバルな視野を持ちリーダーシップを備え、震災からの復興、地域社会の発展をけん引する人財



協定校一覧

- 学術協定校
- 交換留学協定校



国際交流・留学生センター グローバル時代に対応できる人材育成・大学づくりのため、国際交流の推進、外国人留学生支援、外国語教育支援、海外留学などに関する情報の提供・留学相談など、さまざまな活動を行っています。

[実施プログラム例]

リアル・アジア

参加実績 | 平成 27年度 32名

アジアをフィールドとした約2週間の短期研修。歴史や文化に触れ、協定校の学生や少数民族との交流、企業訪問などを行います。



食産業学部
ファームビジネス学科3年
伊藤 慎悟 さん
秋田県立横手高等学校 出身

さまざまな出会いがあり、非常に密度の濃い2週間でした。気候や空気、言語の違いや出会う方たちの人柄、感じるものすべてが新鮮で新発見の連続でした。もっとも刺激を受けたのは、協定校との交流を通じて出会った学生たちの学ぶ意志の強さです。若者が多く活気に満ち溢れており、新興国としての勢いを感じました。少数民族カトウ族との交流では、伝統舞踊などを通じ、言語が分からなくても、打ち解けることができました。リアルアジアでの研修を通して、実際に自分の目で見て肌で感じ取る事が一番大事であると実感しました。これからも自発的かつ積極的に、物事に取り組んでいきたいです。

グローバル・インターンシップ

参加実績 | 平成 27年度 3名

約3週間の海外インターンシップ・プログラム。海外で活躍する日系企業や国際NGOなどで研修を行います。



看護学部 看護学科卒業
和田 楓 さん
宮城県泉館山高等学校 出身

海外で働きたいという夢や、海外生活を体験したいという思いからFIDRベトナム事務所でのインターンシップに参加し、少数民族であるカトウ族の観光開発事業として土産物開発やワークショップの開催等に携わりました。ベトナムの街中で暮らす人々の様子に加え、少数民族の暮らしにも目を向けられたことは、とても貴重な体験です。それまで知らなかった文化や生活に触れたこと、それに馴染み親しんで暮らす人々の姿をみたことが、価値観や物事の見方を大きく変えました。また、スタッフやカトウ族とのコミュニケーションを通して、表情や相手の気持ちを考えることといったコミュニケーションスキルの重要性に気付くことができました。

長期留学(協定校交換留学)

参加実績 | 平成 27年度 6名

専門分野を学ぶ半年または1年間の留学プログラム。専門知識や英語のほか、グローバルリーダーになるための教養と素養を習得します。



異なる文化・環境の中で新たな自分を発見！ 留学は成長できる絶好の機会です。

事業構想学部 デザイン情報学科3年 大森あすか さん 宮城県宮城第一高等学校 出身

社会で通用する英語力を身につけたいという思いで、アーカンソー大学フォートスミス校での長期留学に挑戦しましたが、英語が未熟な私は、課題やテスト勉強をこなすのに人一倍の努力が必要でした。毎晩図書館で勉強し、授業中は積極的に教授や友人に質問し、10ヶ月間苦しみながら必死でくらすことができました。おかげで、今では十分な英語力が習得できたと実感しています。クラスメイトと作品について英語で意見交換することで、新たな発見や刺激を受けています。留学は単に英語や異文化を学ぶだけでなく、異なる環境で自分自身の可能性を発見し、成長できる絶好の機会だと思います。

トビタテ！留学JAPAN

実績 | 第1期・2期・3期 9名

官民協働で学生の海外留学を支援するプログラムです。本学では第3期生まで、全学部から9名の学生を派遣しています。



トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム 実践活動について

事業構想学部 事業計画学科3年 長峰 蒼さん 宮城県泉館山高等学校 出身

私は“平等”が最も尊重されるフィンランドの社会制度に魅了され、そこで生きる人々の生活、特に企業における労働環境と男女のワークライフバランスについて研究する事を目的にトビタテ！留学JAPAN日本代表プログラムの2期生として1年間留学しています。

宮城大学の協定校であるタンペレ応用科学大学の国際ナショナルビジネス学科で実践的なプロジェクト等を通しビジネスについて学んでいる傍ら、トビタテ留学JAPANの実践活動としてはフィンランド人の女性を対象にジェンダーギャップや家庭での役割分担に関する意識調査を行っています。5月以降は実際にフィンランド人家族と過ごし、男女平等と言われるフィンランドの社会制度や文化がどの様に人々の生活と関わり合っているか研究する予定です。

トビタテ！留学JAPANを通して自分の内面とこれまでの人生、そして将来について深く見つめ直し、価値観や固定観念を揺さぶられ、柔軟性と発想力を持ち物事を複眼的に見る事が可能になった事は大きな人生の糧となりました。



TAIWA
CAMPUS

大和

静かな環境の中、開放的なキャンパスでじっくり学べます。
円形の本部棟は、まさに宮城大のシンボルです。



本部棟
大学の機能の中心となる建物です。円形の外観と大きな階段を内部に持つ構造が印象的です。3階が看護、4階が事業構想のフロアです。



学生ラウンジ
3階と4階に設けられているスペースです。休憩スペースとして利用できるほか、無線LANも整備されているので自習スペースとしても活用できます。



講堂
座席数776名のホール。学内の式典や公開講座のほか、コンサートや文化系サークルの練習・発表の場として利用されています。



グラウンド
サッカーや野球ができるグラウンドのほか、テニスコートもあり、サークルの主な活動の場となっています。学生のみならず、地域の方への貸出しもしています。



ナーシング・ラボ
看護の技術演習で使用される施設です。実際の病室や自宅を想定した設備が用意されており、実用的な看護技術を習得することができます。



コンピュータ・ラボ
コンピューターを備えた演習室です。授業時間以外でも自由に利用することができ、パソコンにはさまざまなソフトウェアが入っています。



国際交流・留学生センター
国際交流の推進や留学生へのサポートをはじめ、外国語教育支援、留学相談などを行っています。



カフェテリア
1階席のほかに、屋外のテラスや2階席を含め、260席あります。昼休みには、出来たての食事を手頃な値段で食べることができます。



図書館
本部棟2階にあり、蔵書数は約120,000冊。学習に必要な書籍、雑誌や新聞があります。映像音響資料の閲覧室もあり、夜間も利用できます。

TAIHAKU
CAMPUS

太白

落ち着いて勉学に励める緑豊かなキャンパス。
「食」と「農」の未来を切り拓く人材が育ちます。



北・南研究棟

5階建ての北研究棟には実験系の研究室や共同実験室、4階建ての南研究棟には社会科学系の研究室や演習室があります。屋上には景色のよい休憩室もあります。



食品加工棟

主な加工食品の製造機器類がそろっており、食味試験室や調理室もあります。実習・演習のほか、サークル活動にも使用されています。



カフェテリア

2階も含めて、計240席。ガラスから差し込む光と鮮やかな色合いのインテリアの明るくゆったりとしたスペースで、昼食や休憩をとることができます。



図書館

南研究棟1、2階にあり、座席数は92席。蔵書は約67,500冊で、食に関わる専門的な書籍が収められています。映像資料の視聴も可能です。



多目的ホール

研究棟、講義棟、管理棟の中央に位置する円形の多目的ホールには132人収容でき、公開講座や講演会などに利用されます。



坪沼農場

TSUBONUMA FARM

太白キャンパスから8kmほど離れた太白区坪沼に約31.4haの附属農場があります。豊かな自然に囲まれ、実習に最適なロケーションです。



- ①放牧地
- ②牧草地
- ③牧草地
- ④管理・講義棟
- ⑤実験棟
- ⑥農機具格納庫
- ⑦畑地
- ⑧ガラス室
- ⑨樹林地
- ⑩堆肥舎
- ⑪牛舎
- ⑫豚舎
- ⑬家畜衛生舎
- ⑭収納作業室



管理・講義棟

坪沼農場で行う授業や課外活動の拠点となります。合宿を行うこともあります。



牛舎

乳牛・肉牛が飼育されています。搾乳や人工受精など、多くの実習を行っています。



水田・畑地

米や四季折々の野菜が栽培され、大学生協でも販売されています。



大和

運動系サークルや、芸術やデザインに関する文化系サークル、パフォーマンスや自己表現を磨くサークルなど幅広く揃っています。



娘すずめ。

宮城県の伝統的な舞踊「すずめ踊り」をするサークルです。結成当初は女性メンバーが多かったことから、娘にすずめで娘すずめ(こすずめ)となりました。今は男性メンバーも多く加わり、約70名で活動しています。



キャンパスレンジャー

大和キャンパスを案内するツアーや構内の美化活動、イベントの補助など、あらゆる面で宮城大学に関わる人をサポートしています。



バスケットボール部

在仙リーグ戦に向けて積極的に練習試合を重ねている他、合宿など行事も多く、部員からマネージャーまで楽しく活動しています。



軽音サークル

初心者、経験者問わず130名以上のメンバーで活動しています。演者として、照明や音響、写真などの裏方として、活躍の仕方は様々です！



宮城大学学生広報部

大学の広報を学生目線からサポートしています。色々なプロジェクトの運営を通して、「宮城大学の知名度向上」を目指しています。



ART STANDARD.

アートやデザインで人々の生活を心豊かなものにするために、「泉マルシェ」への協力や「子どもたちのアートスクール」の開催、フリーペーパーの作成など、多岐にわたるアート活動を展開しているサークルです。



学生会執行部

大和キャンパスの学生の皆さんの学生生活を楽しくする活動をしています。学生総会や各種行事を企画運営したり、学生からの意見や要望を大学に伝えたりするなど、学生生活をサポートする色々な活動をしています。

大和キャンパスサークルなど一覧

■学生会

宮城大学学生会執行部
新入生歓迎会実行委員会
大学祭実行委員会
出版委員会
ガーデンキャンパス
サークル連絡会

■学生団体

キャンパスレンジャー
宮城大学学生広報部

One Second Project
cc:naturalist
Table for Two Miyagi University
Global Rangers
decoru

■サークル

硬式野球部
サッカーサークル
女子バスケットボールサークル
男子バスケットボール部

バドミントンサークル
硬式テニスサークル
T.T.T.ソフトテニスサークル
バレーボールサークル
大和野球倶楽部
弓道サークル
ジョギングサークルRunning High
軽音楽サークル
娘すずめ。
Rhythm Square
宮城大学サークルVKC

光画部
映画部
宮城大学管弦楽団
宮城大ウインドアンサンブル
ART STANDARD.
演劇サークルArco iris
アカベラサークルLEGO
べんたぶ!!
卓ゲー研究会
ZOZ団
宮城大学まちづくり研究会

Accounting & Bookkeeping
Circle
MYU Disney Fanclub
オールラウンドスポーツサークル

■同好会

MYU ポケモンだいすきクラブ
Petit Ange
ハンドボール同好会



太白

食や自然、地域に関わるサークルが豊富！学びと直結しながら楽しく活動できます。もちろん運動系や、音楽や文化を深めるサークルもさまざまです。



大地くん

大地を喰らう「大地くん」は、大学の農場で実際にみんなで育てた野菜などを、料理して味わうサークルです。地域の子どものための農業体験のお手伝いも行っています。



JAZZ & ROCK

部員間で協力して、大学祭等の行事に向けた練習や準備を行うことで、音楽の楽しさや団結することの大切さを学べます。



軟式野球サークル

毎年春と秋に行われる大会に向けて、週に数回練習しています。練習試合や引退試合など、行事もたくさんあります。



宮城大かるたサークル

大学から競技かるたを始めたメンバーがほとんどですが、夏の大学選手権や学生大会に向けて、日々切磋琢磨しています。



自然研究部

身近な自然について調査研究し、それらへの理解や知識を深め、多くの人に興味を持ってもらえることを目指しています。



学生会執行部

学生の皆さんの楽しい学生生活のお手伝いをしています。学生総会や球技大会の企画や運営、各サークルの管理や手続き、後援会の方との意見交換など、幅広く活動しています。



みやぎ食の応援団

「食材王国」宮城の食産業を盛り上げるため、様々なイベントを通して宮城県の食材や生産加工物の良さを広めるお手伝いをしています。サークル内でも「鍋会」等を企画し、美味しく活動しています！

太白キャンパスサークルなど一覧

■学生会

宮城大学学生会執行部
ガーデンキャンパス
大学祭実行委員会
卒業アルバム兼謝恩会実行委員会
サークル連絡会

■サークル

Interfere
山岳部
軟式野球サークル
バドミントンサークル
陸上サークル
醸造研究サークル
大地くん
WINTER AGAIN
お茶娘

軽音楽サークル

JAZZ & ROCK
免許の達人サークル
D.E.F
自然研究部
音楽祭実行委員会
F.C Powerhouse
BOSTON CLUB
みやぎ食の応援団

■同好会

ダックス会
MBF
アニメ・漫画研究同好会
55Bisco(ごーごーびすこ)
ヤギ研
植物工場(モリコギ)
テーブルゲーム同好会
ラーメンサークル

宮城大かるたサークル

ダブルダッチ

キャンパスカレンダー

4
April

- 入学式
- オリエンテーション
- 在学生ガイダンス
- 健康診断
- 前期授業開始
- 新入生交流会

4
April

入学式



期待と決意を胸に抱いた新入生たちが集います。平成26年度からは学外施設での入学式開催となり、式典は盛大に執り行われます。

5
May

- 開学記念日

6
June

新入生交流会



普段は大和と太白のキャンパスに分かれている新入生同士、先輩、教職員の一体感を養うことを目的に、1泊2日の新入生交流会を行います。新入生全員とサポート役の在学生、教職員が参加します。会の中では、学生同士の共同作業が必要なビブリオバトルなどの企画も行います。

ビブリオバトルとは？

「ビブリオ」は書物などを意味するラテン語由来の言葉で、「ビブリオバトル」とは、ゲーム感覚の「知的書評合戦」です。発表者が「読んで面白いと思った本」を5分間で紹介、その後にディスカッションを3分行い、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を全員で行います。



7
July

- オープンキャンパス
- 前期試験

7
July

10
October

オープンキャンパス



特に7月に行われるオープンキャンパスには、模擬講義や施設開放のほか、学生による企画、教員による入試Q&Aコーナーなど、内容が盛りだくさん。パンフレットやウェブサイトだけでは分からない宮城大の魅力を体感してください。

8
August

- 夏季休業

9
September

さまざまなイベントを通して、学生生活をのぞいてみよう。

10
October

- 後期授業開始
- オープンキャンパス
- 大学祭

10
October

大学祭



11
November

12
December

- 冬季休業

1
January

2日間にわたって開催され、著名人による講演や特設ステージで行われるライブ・パフォーマンスなど毎年大盛況です。オープンキャンパスも同時開催され、多くの高校生の皆さんにもご来場いただいておりますので、ぜひお気軽に遊びに来てください。

3
March

卒業式



2
February

- 後期試験
- 春季休業

3
March

- 卒業式

各キャンパスの学生が大和キャンパスに集まり、卒業式を行います。大階段での記念撮影が恒例。学生の晴れ晴れとした顔が印象的な日です。学長賞などの表彰も行われます。

宮城大学生リアルライフ 01 大和キャンパス / ひとり暮らしの場合

普段の時間割 3年次前期の例

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1		保健医療福祉行政論			
2	成人看護援助論Ⅲ	精神看護援助論Ⅱ	公衆衛生援助論		
3	在宅看護援助論Ⅱ	地域看護援助論		母性看護援助論Ⅱ	小児看護援助論Ⅱ
4	看護マネジメントⅠ	老年看護援助論Ⅱ			成人看護援助論Ⅱ
5					

7:00 ● 起床

8:00

9:00 ● 大学へ

10:00

11:00

12:00 ● 昼休み

13:00 ● 午後の講義

14:00

15:00

16:00

17:00

18:00 ● 放課後

19:00

20:00

21:00

22:00

23:00

24:00 ● 就寝

水曜2限目

「公衆衛生援助論」

3年生ではより専門的な講義も増え、保健師の活動も興味を持って具体的に考えるようになりました。

海外での経験を活かしていきたい！

放課後

国際交流・留学生センターで海外での活動情報を収集

学内の国際交流・留学生センターで海外での留学やボランティアについて情報収集。職員の方が親身になって相談にのってくれます。

看護の勉強と海外留学を両立！ さまざまな体験にチャレンジ中



看護学部
看護学科 3年
今野 佳奈さん
宮城県石巻好文館高等学校出身

海外で活躍する看護師になるため、海外留学を支援している宮城大学へ入学。海外赴任の経験がある先生から現場の話の聞いたり、看護師を目指す友人と話したり、多くの刺激を受けながら過ごす充実の毎日。

1ヶ月家計簿

	収入	支出
仕送り	55,000円	家賃 39,000円
アルバイト代	50,000円	水道光熱費 9,000円
奨学金	50,000円	食費 15,000円
		通信費 7,000円
		交通費 15,000円
		交際費 15,000円
		その他(雑費・貯金) 55,000円
合計	155,000円	合計 155,000円

●学外ボランティアにも参加

月に1回、東日本大震災の被災地の子どもたちへの電話相談ボランティア。子どもたちの進路や学習、さまざまな悩みを聞く活動です。中学3年生から「合格したよ!」の喜びの報告を聞けるなどうれしい瞬間も。

●夢のために積極的に海外へ

学業が忙しいといわれる看護学部ですが、1年次では「リアル・アジア」という学内のプログラムに参加し、ベトナムで2週間の短期研修を体験。2年次ではカンボジアでのボランティア活動も経験し、貴重な経験を積んでいます。



目標への挑戦

【入学前】 当時の夢

中学生の時、途上国や戦地で活躍する看護師をテレビで見たことがきっかけで看護師を目指し始めました。震災を経験し、夢の実現を強く決意。海外留学制度のある宮城大へ入学。

1年

勉強やバイト、家事
盛りだくさんの日々

講義が多く、家事やサークルとの両立が大変でしたが、友人と勉強会を開くなどして乗り切りました。

2年

専門的な講義が増え
具体的な目標が見える

講義や学外施設での実習を経て、どんな看護師になりたいかを具体的に考えられるようになりました。

HERE

3年

看護の基本を学び、
長期の病院実習へ

後期から半年間の実習がスタート。患者さんとの関わりから多くのことを学べる貴重な経験になるはず。

4年

進路を明確にし
夢へ向かって・・・

卒業研究、就職活動、国家試験など、山場がたくさんありますが、目標とする領域を定め、進んでいくのみ!

目標
看護師

宮城大学生リアルライフ 02 大和キャンパス / 実家暮らしの場合

普段の時間割 3年次後期の例

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1			韓国語		
2		地域経済論			
3	ビジネス コントラクト	地区計画	韓国語		
4					事業演習Ⅱ
5	ビジネス プロセス マネジメント				

● 起床

● 大学へ

金曜4限目

「事業演習Ⅱ」

所属する風見研究室では、地域・フィールドでの様々な活動を通して、まちづくりに関する知識や実践方法について学んでいます。



● 昼休み

● 午後の講義

● 放課後

● 就寝

バレーボールも研究も全力です！

放課後

「人に伝えること」の楽しさを感じる仕事

小学生から高校生までを教える塾講師のアルバイト。人によって伝え方を工夫するなどコミュニケーションの難しさ、楽しさを感じます。




スポーツに打ち込み、ゼミ活動に熱中！まちづくりへの情熱は止まらない



事業構想学部
事業計画学科 4年

佐藤 光 さん

宮城県古川高等学校出身

「まちづくり」を学びたいと思い、入学。放課後や週末は研究室での活動のほか、地元大崎市でのまちづくり活動に参加。地域を幸せにする「まちづくりの専門家」を目指し、実践的な活動を通して学習を進めています。

1ヶ月家計簿

収入		支出	
小遣い	30,000円	食費	10,000円
アルバイト代	40,000円	交通費	25,000円
		学習に係る経費	5,000円
		課外活動費	10,000円
		交際費	15,000円
		その他	5,000円
合計	70,000円	合計	70,000円

● 人生観を変えた先生との出会い



風見研究室は学外での活動が多いため、様々な現場で一流の人たちと活動することができます。その中で、責任感をもって自分の仕事に取り組めたことで、一つ一つの学びに対する意識が変化したと感じています。

● 仲間とバレーボールに打ち込む！

小学生から続けているバレーボール。1年次と3年次にはリーグ優勝を果たし、最優秀選手賞も獲得しました。週2回のサークル活動では、学年や所属に関わらず、メリハリをつけて楽しくバレーボールに取り組んでいます。



目標への挑戦

【入学前】当時の夢

東日本大震災の後、家業の手伝いで地域の方々と触れ合い、感謝の言葉をもらう中で「地域で生きていきたい。もっと地域を良くしたい。」と志すようになりました。



1年 新しい友人と一緒にバレーボールに熱中！

バレーボールのサークルで活躍。高校までと違い、練習量などを自分たちで決める自主性の大切さを感じました。

2年 専門の講義が増え学びたい分野が明確に

「地域計画」などの講義を受講し、感銘を受けました。3年次には講義の担当教授だった風見先生の研究室に入ることを決意。

3年 まちづくりの専門家に刺激を受ける研究室活動

研究室の活動で、学外での地域活動や意見交換会などに積極的に参加。まちづくりの専門家が求められていることを実感。

HERE 4年

より専門的な研究のため卒業後は大学院へ

知識を深めつつ、実践的な活動にさらに注力。大学院へ進学し、地元・大崎市のまちづくりの研究を深めます。

目標
まちづくりの
専門家

宮城大学生リアルライフ 03 太白キャンパス / ひとり暮らしの場合

普段の時間割 3年次前期の例		MON	TUE	WED	THU	FRI
1:00						
2:00	1		動物栄養と飼料	草地環境管理論	動物生殖学	動物遺伝育種学
3:00	2				動物機能形態学	キャリア開発Ⅰ
4:00	3	動物実験及び実験法Ⅰ	農産食品学			
5:00	4	動物実験及び実験法Ⅰ	農業経営学			
6:00	5					
7:00	●起床					
8:00	●大学へ					
9:00						
10:00						
11:00						
12:00	●昼休み					
13:00	●午後の講義					
14:00						
15:00						
16:00						
17:00	●放課後					
18:00						
19:00						
20:00						
21:00						
22:00						
23:00						
24:00	●就寝					

金曜1限目
「動物遺伝育種学」
 畜産分野における動物の遺伝的能力評価や改良方法を学べるため、将来畜産に関わりたい私にとって不可欠です。



農業や畜産の面白さを実感中!



放課後
明るいカフェテリアは憩いの場
 昼食場所としてはもちろん、授業の予習・復習や情報交換など、あらゆるシーンで友人と活用しています。



大好きな動物や農業を現場で経験 一緒に学ぶ友人と過ごす充実した毎日



食産業学部
 ファームビジネス学科 3年
藤村 有沙さん
 岩手県立盛岡北高等学校出身
 大好きな動物について知りたいと畜産・農業系の大学を志望し、マーケティングやフードコミュニケーションなど、多角的に学べる宮城大学へ入学。生産から消費まで学び、農業・畜産の楽しさを伝えられる人になりたいと勉強中。

1ヶ月家計簿

収入		支出	
仕送り	48,500円	家賃	37,000円
アルバイト代	40,000円	水道光熱費	11,000円
奨学金	50,000円	食費	20,000円
		通信費	7,000円
		交通費	5,000円
		学習に係る経費	5,000円
		課外活動費	2,000円
		交際費	15,000円
		その他(雑費、貯金)	36,500円
合計	138,500円	合計	138,500円

●学びを活かせる学外活動



あすと長町にある仮設住宅の方々と、園芸や料理を通してコミュニティ作りを行うボランティア団体@グリーンの代表を務めています。代表として市長とお話したりラジオに出演したり、学校やアルバイトとは違う貴重な経験ができています。

●現場での経験も充実の毎日

坪沼農場での実習は水稻を育苗から収穫、米の加工まで行うなど、仲間と実際のフィールドで体験できる楽しい時間。週に1度、学外の牧場での作業手伝いも経験。日々、現場を学んでいます。



目標への挑戦

【入学前】当時の夢
 幼い頃から動物が好きで、小学生の時は動物園で働くことが夢。地元のブランド牛の開発や流通に興味を持ち、動物に関する知識のほか、経営についても学びたいと思い、宮城大学へ。

1年	2年	3年	4年
搾乳や栽培を体験した坪沼農場の実習	講義や実習がより専門的な内容へ	専門領域を深く学び研究室の配属へ	自分の研究テーマを決定し、卒業研究へ
実習では搾乳など初めての体験にドキドキ。幅広い知識の習得が求められ、ハードな1年だけ達成感も!	専門性が高い講義がはじまり、食材生産加工実習など具体的な仕事をイメージできる内容も増えました。	専門的な講義がずらりと並ぶ一年。3年後期の研究室配属に向けて、より興味深い分野を選択。	卒業研究のテーマ決めや、進路の決定など大切な一年。友人や先生に相談しながら、頑張るのみ!

目標
畜産に関わる仕事

学生数

※平成28年4月1日現在

学部	1年			2年			3年			4年			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
看護学部	6	94	100	10	87	97	6	89	95	7	95	102	29	365	394
看護学科	6	94	100	10	87	97	6	89	95	7	95	102	29	365	394
事業構想学部	86	123	209	92	129	221	89	121	210	91	132	223	358	505	863
事業計画学科	48	59	107	48	58	106	54	55	109	40	69	109	190	241	431
デザイン情報学科	38	64	102	44	71	115	35	66	101	51	63	114	168	264	432
食産業学部	52	84	136	43	86	129	47	92	139	49	95	144	191	357	548
ファームビジネス学科	21	24	45	20	24	44	12	37	49	18	29	47	71	114	185
フードビジネス学科	12	43	55	6	49	55	14	40	54	16	46	62	48	178	226
環境システム学科	19	17	36	17	13	30	21	15	36	15	20	35	72	65	137
合計	144	301	445	145	302	447	142	302	444	147	322	469	578	1,227	1,805

平成28年度出身高校所在都道府県別入学者数

※編入学分を含みません

出身高校所在 都道府県名等	看護学科			事業計画学科			デザイン 情報学科			ファーム ビジネス学科			フード ビジネス学科			環境 システム学科			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
北海道	0	2	2	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	5	5
青森県	0	4	4	0	3	3	2	2	4	2	0	2	0	3	3	0	0	0	4	12	16
岩手県	0	5	5	1	4	5	2	8	10	0	1	1	0	2	2	1	2	3	4	22	26
宮城県	2	58	60	37	39	76	26	43	69	10	11	21	7	19	26	11	9	20	93	179	272
秋田県	2	5	7	2	4	6	0	2	2	1	1	2	0	5	5	1	0	1	6	17	23
山形県	1	3	4	1	3	4	3	4	7	1	0	1	0	2	2	1	1	2	7	13	20
福島県	0	7	7	1	3	4	2	2	4	0	6	6	0	4	4	0	1	1	3	23	26
東北小計	5	82	87	42	56	98	35	61	96	14	19	33	7	35	42	14	13	27	117	266	383
関東	0	4	4	1	1	2	1	1	2	2	0	2	3	1	4	3	0	3	10	7	17
中部	0	1	1	2	0	2	2	2	4	5	3	8	0	3	3	1	4	5	10	13	23
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	0	0	0	2	1	3
中国・四国	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	1	2	3
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	3	3	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	6
合計	5	92	97	48	59	107	38	64	102	21	24	45	12	42	54	18	17	35	142	298	440

入学金・学費・奨学金 学費・入学時における学生諸経費（平成28年度実績）

入学金	県内出身者	282,000円
	県外出身者	564,000円
入学時 学生 諸経費	看護学部	88,374円(新入生) 59,374円(編入生)
	事業構想学部	59,440円
	食産業学部	57,940円(新入生) 35,710円(編入生)
	授業料	年額 535,800円(前期・後期・半額ずつ納付) 納付時期 [前期] 4月30日 (平成28年度は5月31日) [後期] 10月31日

授業料の減免・分割納付・納付猶予

- 減 免** 一定基準以上の成績、及び経済的要件を満たす場合、申請により、全額又は半額免除される場合があります。
※平成28年度は、東日本大震災により被災した世帯の学生に対する授業料減免を実施しました。
- 分割納付** 経済的理由で授業料の一括納付が困難な場合、申請により、分割納付を認める場合があります。
- 納付猶予** 経済的理由で授業料を指定納期までに納付することが困難な場合、申請により、納付猶予を認める場合があります。

奨学金制度 《独立行政法人日本学生支援機構奨学金》 経済的理由により修学に困難がある優れた学生に対し貸与されます。

種類	貸与月額（平成28年度）
第一種(無利子償還)	自宅:30,000円/45,000円 自宅外:30,000円/51,000円
第二種(有利子償還)	30,000円/50,000円/80,000円/100,000円/120,000円

※貸与期間:採用年度から標準修業年まで。※高校等での予約採用以外は毎年4月に説明会を行い奨学生を募集します。

その他の奨学金

各種団体等の奨学金は、毎年4月に学内掲示板等でお知らせします。

ACCESS



大和キャンパスへの行き方

【仙台市地下鉄】

南北線「仙台駅」から約15分、「泉中央駅」下車。バスに乗り換え

【バス利用】

「泉中央駅」バスプール3番又は6番から、宮城交通バス「泉パークタウン」行き（宮城大学経由）で約30～35分、「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」下車
 「仙台駅前」バスプール2番から、宮城交通バス「宮城大学」行きバスで約50分、「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」下車

太白キャンパスへの行き方

【仙台市地下鉄】

南北線「仙台駅」から約10分、「長町南駅」下車。バスに乗り換え

【バス利用】

「長町南駅・太白区役所前」バスプール4番から、宮城交通バス「日本平」行き又は「仙台南ニュータウン」行きで約20分、「宮城大学食産業学部前」下車
 「仙台駅前」バスプール7番から、宮城交通バス「日本平」行き又は「仙台南ニュータウン」行きで約40分、「宮城大学食産業学部前」下車

宮城大学の最新情報は
<http://www.myu.ac.jp>



大和キャンパス

| 大学本部 | 看護学群 | 事業構想学群 |
 〒981-3298
 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1
 宮城大学事務部
 TEL022-377-8205(代表)
 FAX022-377-8282

太白キャンパス

| 食産業学群 |
 〒982-0215
 宮城県仙台市太白区旗立二丁目2番1号
 宮城大学事務部(太白事務室)
 TEL022-245-1076(代表)
 FAX022-245-1534



宮城大学
 MIYAGI UNIVERSITY